

歯科材料8 歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器 歯科高温铸造用埋没材 70900020

モデルキャスト

【警告】

- 1) 本材はシリカを含有する。シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるので、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用すること。
- 2) 本材を加熱する際は、加熱によるガスを吸入しないよう、局部排気装置、換気扇などを設けた部屋で作業を行うこと。

【形状・構造及び原理等】

シリカ、マグネシア、りん酸塩及びコロイダルシリカを主成分とする歯科铸造用埋没材である。

【成分】

| 性状 | 成分 |
|----|----------------------------|
| 粉 | シリカ、りん酸アンモニウム、酸化マグネシウム、その他 |
| 液 | コロイダルシリカ、水 |

【仕様】

該当規格: JIS T 6608:2001 (タイプ2: クラス1相当品)

<試験室温 23°C>

| 項目 | 仕様 |
|------------|-----------------------|
| 液の種類 | 専用液 エクスバーゾル 60% 水 40% |
| 粉液比 | 粉液比 粉 100g、液 15ml |
| 流动性 | 150mm |
| 初期硬化時間 | 4.5 分 |
| 圧縮強さ(2時間後) | 15MPa |
| 熱膨張(800°C) | 1.5 ~ 1.6% |

【使用目的又は効果】

コバルトクロム合金などの高融点合金による全部床、部分床、クラスブなどを铸造するときの铸型製作に用いる。

【使用方法等】

【使用方法】

- 1) 耐火模型の製作
 - ① i) 寒天印象の時、粉 200 g に対して液 30 ml (エクスバーゾル 18 ml、水 12 ml) の割合で計量します。
 - ii) シリコン印象の時、粉 200 g に対して液 31 ml (エクスバーゾル 20 ml、水 11 ml) の割合で計量します。
 - 15 秒間の手練和後、真空搅拌器で 60 秒間真空練和し、寒天印象又はシリコン印象に注入します。
 - ② 耐火模型の取り出し：注入後、約 40 分～1 時間後に印象から取り出します。
 - ③ コーティング：トリミング後、耐火模型の表面硬化処理をします。
 - ④ ワックスアップ：耐火模型上でワックスパターンを製作します。その表面に表面処理材（ボナアイエスクリーナーなど）を塗布します。
- 2) 外埋没・ワックス焼却・铸造
 - ① i) 寒天印象の時の外埋没：粉 400 g に対して液 60 ml (エクスバーゾル 36 ml、水 24 ml) の割合で計量します。
 - ii) シリコン印象の時の外埋没：粉 400 g に対して液 62 ml (エクスバーゾル 40 ml、水 22 ml) の割合で計量します。
 - 15 秒間の手練和後、真空搅拌器で 60 秒間真空練和し、通常により外埋没を行います。
 - ② ワックス焼却・铸造：埋没後 1 時間経過してから焼却します。

【焼成スケジュール】

| 温度 | 昇温速度 | 係留時間 |
|---------------|---------|--------|
| 室温 - 270°C | 5°C/min | 40min |
| 270°C - 580°C | 7°C/min | 30min |
| 580°C - 950°C | 9°C/min | 60 min |

最終係留温度で、1 時間以上係留し铸造します。

但し、リングの大きさ、数によって係留時間は多少異なります。

【使用方法に関する使用上の注意】

- 1) 必ず専用液を使用し、正確に計量すること。
- 2) 真空搅拌器のボールはりん酸塩系埋没材のものを使用し、石こう系埋没材との併用は避けること。
- 3) 耐火模型の基底部の厚みは 1 cm 以上とすること。
- 4) パターンの先端とリング上端は 5mm 以上を確保すること。
- 5) ワックスパターン表面処理材は、十分に乾燥すること。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 1) 本材が目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- 2) 本材の液及び練和物はアルカリ性であるため、使用に際しては、ゴム手袋などを着用し、直接皮膚に接触しないようにすること。
- 3) 本材の硬化物を研削する際には、目の損傷を防ぐために、保護めがねなどの保護具を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・ 本材は、高温多湿の場所を避けて保管すること。
- ・ 液は冬季には凍結しないように 5°C 以上で保管すること。
- ・ 開封後は密封して保管すること。
- ・ 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【有効期間】

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

【当社データによる】

(例  YYYY-MM-DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す。)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 エーピース株式会社

製造業者 Interdent d.o.o.

国名 スロベニア